６／１４（金）の発表

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時　６月１４日（金）１０時００分

発表項目	夏山登山に関する注意喚起について		
記者ﾚｸﾁｬｰのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	
概要	夏山登山シーズンの遭難・事故等を未然に防ぐため、上川総合振興局、留萌振興局、環境省大雪山国立公園管理事務所及び旭川地方気象台の連名により、別紙のとおり、注意喚起を行います。 報道各社におかれましては、夏山登山に関する注意喚起に積極的な報道をお願いします。		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のｸﾗﾌﾞとの関係	同時配付 同時レク	（場所） 留萌記者クラブ	
担当（連絡先）	担当：上川総合振興局地域創生部危機対策室（主幹：鹿又　保春） TEL．ダイヤルイン　0166-46-5910		

報　道　発　表　資　料
令 和 ６ 年 ６ 月 １ ４ 日
上川総合振興局・留萌振興局
環境省大雪山国立公園管理事務所
旭　川　地　方　気　象　台

夏山登山は十分な準備・計画と登山届で 遭難事故を起こさないよう万全な備えを！

ふもとには夏の暑さが訪れていますが、大雪山系・十勝岳連峰・暑寒別岳など道北地方の山は、本州中部地方の標高3,000m級の山に匹敵する厳しさがあります。

夏山登山では軽装となりがちですが、山頂付近は夏でも気温が10℃以下に下がることがあり、平成２１年７月には、トムラウシ山と美瑛岳で低体温症により10名の方が亡くなる大きな遭難事故がありました。

気象や地形などの条件を十分に調べ、無理のない計画をたて、万全な準備をして遭難事故を起こさぬよう注意しましょう。

また、今年から国民に活動火山対策についての関心を高めてもらうため、8月26日が「火山防災の日」に制定されました。

《山に入る際の留意事項》

● 単独登山は避け、経験あるリーダーのもと、各自の体力と経験に応じた無理のない、ゆとりを持った計画にしましょう。緊急用の避難コースや予備日も考慮に入れて計画を立てましょう。

● 大雪山国立公園では登山道の区間毎の難易度等を５段階に区分した「大雪山グレード」を設定しています。山行計画の際に確認し、力量にあった登山を行いましょう。また、最新の登山情報を提供していますので、確認してください。

大雪山グレード　▼検索

大雪山　登山情報　▼検索

● 装備・持物・服装を整え、十分な食料を用意しましょう。特に防寒の準備は万全に！

● 緊急時に備えて、携帯電話や無線機などを携行しましょう。予備のバッテリーも忘れずに。
また、予めスマートフォンの位置情報（ＧＰＳ）機能等の利用方法を確認するとともに、万が一遭難して救助を求めるときは、すぐに 110 番通報しましょう。

● 登山届を必ず最寄りの警察署または交番・駐在所に提出しましょう。北海道警察本部地域企画課に Fax（011-251-3535）で送付することも可能です。「北海道警察　安全登山情報」のページからオンラインで提出することも出来ます。

北海道警察　安全登山情報　▼検索

● 出発前には最新の気象状況や天気予報を確認し、無理な行動はしないよう心がけてください。最新の気象状況は旭川地方気象台のホームページ等で確認出来ます。

旭川地方気象台　▼検索

● 大雪山系や十勝岳連峰では、火山活動により有毒なガスが噴出しているところがあるので、立入禁止の場所には入らないよう気をつけましょう。また、事前に気象庁の「火山登山者向けの情報提供ページ」で火山活動に関する情報を入手しましょう。

気象庁　火山登山　▼検索

● 大雪山系や十勝岳連峰は国立公園内です。自然を保護するため、ゴミは持ち帰り、トイレのない場所では携帯トイレを使用し、動物や高山植物等を傷つけないよう注意しましょう。特にヒグマを人慣れさせないためにも食料は絶対捨てないようにしましょう。また、指定場所以外でのテント泊及び火気使用は控えてください。

本件の問い合わせ先：
上川総合振興局　地域創生部　危機対策室　Tel（0166）46-5918
留萌振興局　地域創生部　危機対策室　Tel（0164）42-8426
環境省　大雪山国立公園管理事務所　Tel（01658）2-2574
旭川地方気象台（火山防災担当）　Tel（0166）32-7102